

令和5年度(2023年度)高校講座実施報告  
(9月分)

令和5年10月18日

●埼玉県 県立春日部女子高等学校(令和5年9月29日)

講演テーマ: 外交官を目指そう-国際舞台で活躍するには?

講師: 日本ASEAN友好協力50周年特別首脳会議事務局 川畑さやか 主査

開催形式: 対面



●神奈川県 私立鎌倉女学院高等学校(令和5年9月25日)

講演テーマ: 日本の外交と「外交官」として働くということ

講師: 日本ASEAN友好協力50周年特別首脳会議事務局 大井菜緒 主査

開催形式: 対面



●大分県 県立大分雄城台高等学校(令和5年9月22日)

講演テーマ: 外務省の仕事

講師: 領事局 政策課 松本泰幸 課長補佐

開催形式: 対面



●大分県 県立大分西高等学校(令和5年9月21日)

講演テーマ: 外務省の仕事

講師: 領事局 政策課 松本泰幸 課長補佐

開催形式: 対面



●岐阜県 県立加納高等学校(令和5年9月20日)

講演テーマ: 外交という仕事をする事

講師: 中東第一課 小川寛人 主査

開催形式: 対面



●岐阜県 県立多治見高等学校(令和5年9月19日)

講演テーマ: 国際公務員とは

講師: 中東第一課 小川寛人 主査

開催形式: 対面





●奈良県 私立奈良学園登美ヶ丘高等学校(令和5年9月14日)

講演テーマ: 外交という仕事

講師: アフリカ第二課 井上理恵 主査

開催形式: 対面



●奈良県 奈良市立一条高等学校(令和5年9月13日)

講演テーマ: 外交という仕事

講師: アフリカ第二課 井上理恵 主査

開催形式: 対面



●大阪府 府立門真なみはや高等学校(令和5年9月13日)

講演テーマ: 地元で開催されるG7貿易大臣会合

講師: 経済局 国際貿易課 相馬花 事務官

開催形式: 対面



●大阪府 堺市立堺高等学校(令和5年9月12日)

講演テーマ: 地元で開催されるG7貿易大臣会合

講師: 経済局 国際貿易課 相馬花 事務官

開催形式: 対面



●北海道 道立苫小牧南高等学校(令和5年9月12日)

講演テーマ: 外務省でいっしょに働きませんか

講師: 国際法局 経済条約課 中秋真太郎 主査

開催形式: 対面



●北海道 道立留萌高等学校(令和5年9月11日)

講演テーマ: 外務省でいっしょに働きませんか

講師: 国際法局 経済条約課 中秋真太郎 主査

開催形式: オンライン



## 参加者からの感想(抜粋)

- たくさんの人々の準備、協力があって G7貿易大臣会合などの国際会議が行われているのだと知った。これらの国際会議を通して、今、世界で起きている様々な問題が一刻も早く解決に向かって欲しい。
- 外務省は「国際関係の仕事をする」という漠然としたイメージしかなく、具体的な仕事内容については知らなかったが、日本と国際社会の平和と安定確保のため、大きな役割を担っていることを学んだ。
- 海外で働くことに興味はなかったが、外務省だけでも幅広く様々な分野に別れて仕事を行っているを知り、進路選択の幅が広がった。
- 昨今、世界で起きている飢餓や紛争等の社会問題を他人事として捉えずに、自ら情報を集めて自分に出来ることを考えていきたいと思った。
- 日本では当たり前な行動も外国では失礼にあたることがあると知り、相手の国の文化や習慣、立場を尊重してコミュニケーションをとることの大切さを学んだ。
- 英語以外の言語を勉強する興味が湧いた。また、語学学習をきっかけに、新しい価値観や考えにも積極的に触れていきたいと強く思った。
- 英語を話す際、完璧な文章でなくても、相手に伝えようとする気持ちが大切なのだと思った。
- 難しい会議ばかりではなく、様々な活動(日本の映画上映やスポーツでの交流など)で外国との関係を築き上げていると知り、外務省がより身近に感じられた。私たちが友達との関係を築くことと同様に、外交活動にも「信頼を得ること」が何より大切なのだと思った。
- 日本と外国の関係を良好に保つために、日頃から他省庁とも協力して活動していることに驚いた。
- 外務省の仕事内容は多岐に渡っており、目立たない業務であっても日本の外交を支える重要な一部であるのだと知った。自分も将来、外交を支える立場として働きたいと強い憧れを持った。